

広報かがわ

第 69 号

編集発行
香川自治会
広報委員会
中央タイプ印刷

もう一度
おやすみ前に
火の用心



みんなで
いい汗かこう

吉川活郎

住みよい香川は

まず治水から

自治会長 池田武夫

新しい年、昭和五十八年を迎え、会員の皆様には益々ご健勝のことと拝察いたします。

早いもので、私が自治会長になってもうすぐ一年になります。この間、会員皆様のご協力により、各種の活動や行事を実施してまいりました。

それらは、その都度「広報かがわ」を通じてお知らせしておりますが、自治会としてなすべき事がまだまだ山積しております。例えば、排水問題などもその一つであります。

昨年八月、九月の二回の大雨の際には、この香川地内でも排水問題が大きくクローズアップされ、床下、床上浸水の被害を受けたお宅が数多くありました。自治会でも役員総出で、消防団の方々に砂袋を用意してもらい

防水したり、市に連絡して夜遅くまで掛けて床下消毒をしてもらうという有様でした。

被害を受けられたお宅には、心からお見舞い申し上げます。また、その折ご協力いただいた関係者の方々に、厚くお礼申し上げます。

排水問題は一番大切な治政であります。中国の堯舜の時代の「水を治めるものは天下を制す」とは何千年後の今日に至っても生きている言葉で、為政者は心して守らねばならない事と思っております。

乱開発による出水。排水問題は一番香川の問題ではなく、茅ヶ崎市にとっても重大な問題であります。この様な問題が一日も早く解決される事を切望致します。また、歴代の自治会長や役員の方々が、年々苦心して施策してこられた「明るい、住みよい香川」を目指す自治会として、今後も役員一同、目標達成に努力したいと思っておりますので、会員の皆様にもご協力をお願いいたします。

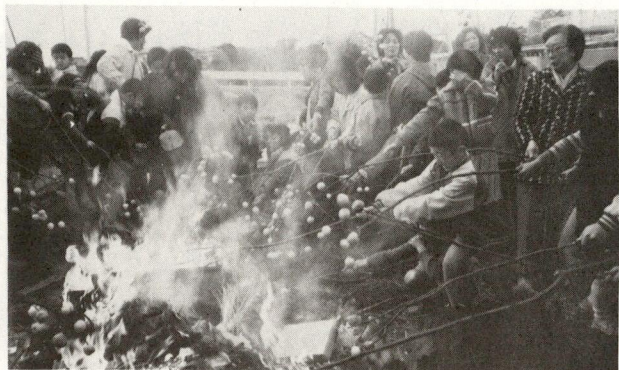
尚、最近工事の完了したものと、現在、計画中または決定したものを、お知らせ致します。

一、第三町内二九組小島氏宅前道路排水工事完了。

毎年大雨の際には、この附近一帯は床下浸水等の被害が出る地域ですが、ようやく市と国鉄の話し合いがつき、相模線東側から西側に通じるマンホールが出来、東側の水は西側に排水できるとなりました。



(賀詞交換会にて)



(今年も無事を祈って)

どんど焼き

一月十四日、どんど焼きが、にぎやかに行われた。

香川でも三ヶ所所々で住民、子供たち大勢が集まり、家ごとの正月の門松飾りや書初めの書などを持ち寄り、それを燃しながら木の枝に刺したダンゴを焼いて食べ、「今年も元気で過せませうよ」と、「書初めの腕が上がりませうよ」と思い思いに祈った。

この祭りは、中郡大磯町に古くから伝わる泉無形文化財民俗資料指定の「左義長」と呼ばれ、またの名を「せい」とは「い」「どんど焼き」ともいわれる。もともと十二月八日から一月十四日にかけて行われた道祖神祭り、豊漁などのほか無病息災、厄よけを祈願したものである。

勧めます。承認団体に入っていない方でも結構です。老若男女誘い合せ参加することから初めましょう。なお、すでに許可済で活動していられる方達も、初心者が来られたら気持ちよく仲間に入れてあげて仲良くスポーツを通じて親睦の輪を広げていただくようお願いいたします。

夜間解放の場合は管理指導員が管理に当たりますが、公共施設を大切に使用して、器物をこわしたり、よごしたりはくれぐれも注意が来ています。貴重な体育施設を有効にご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、詳しいことは事務局長の坪田種男さん電話(57)六九六五へお訪ね下さい。

ちよつとした心掛で

美しい町に

長谷川澄子

粗大ゴミ置場の周辺に住んでいる私は月一度は必ずイヤな思いをしています。それは粗大ゴミを出す日が決まっているのに(自治会で日程等を明記した立札がある)それを無視したかのように早くから出す人がいます。

自分の家をきれいにすす為、早くから出すのでしようが置場附近の人はどんなに不愉快な思いをしているかわかって下さい。

ときたま出している人を見かけますが、つい知っている方だといいやすいようでなかなか注意出来ません。立札を無視して出す人は一人二人でも、そこに山積みされているといつものまにか何人かが出してしまうのです。

このところ「広報かがさき」にもゴミの問題に関する記事が多く、ゴミの出し方のきまりやゴミの減量化の一環として、資源回収運動を自治会などで実施するよう働きかけを行ってまいりました。私たちの自治会でも無理なくみんなで資源回収に参加出来るよう今後の積極的な自治会の取り組みを期待します。

去年十一月号の「広報かがさき」に沼津市のある自治会長さんが「まちの美観は、そこに住む住民の姿だ」と話していられたのが印象的でした。……とありましたが、香川のまちをより美しい環境にするため各自の責任において、きまりはきちんと守りたいですね。

茅花会

平塚司郎
鉄橋を茜の染むる寒さかな
裏口に消炭溜める冬紅葉

裕百合子
書初に「夢」の太書の一子かな
悴みし手で小吉のみくじ結ぶ

藤村球子
石垣の大きなひびの冬芽かな
縮緬の袖古びたり近松忌

長島久江
一枝をかがみて通るふところ手
女高生にぎやかに過ぐ冬の坂

熊沢幸一
書初の心白紙にうつりけり
菖畑を真っ直ぐに来る消防車

杏沢みや
梅林の外れ青菜の育ちをり
戻り来し犬の水呑む風花に

粗大ゴミ置場に常に粗大ゴミが出されている箇所がありますが、私人一人ぐらゐと出したゴミが香川のまちをイメージダウンしていることにもなります。きまりを守ることは、そんなに難しいことではないと思えます。ちよつとした心がけ思いやりで守れると思えます。

特にこのゴミ問題に関しては自治会役員の負担を強いるのではなく、住民の出来る範囲の協力で香川地区に合ったリサイクル運動が展開されることを望んでいます。

粗大ゴミの収集日
三月十日です。
当日、午前八時三〇分までに指定の場所に出して下さい。

一時間四分十七秒

ママさん大奮闘



(よろこびの皆さん)

のが今日の成果につながったのだと思います。コンディションは、やはり個人、個人がそれなりに練習の中で、当日ベストに持っていくよう心がけました。走っている時はどんな事を考えていますか？

「ただ、もう抜かれないようにという事だけです。あとはコースについて、監督や先輩のアドバイスを受けた事を思いながら走っています。でもふだんはおしゃべりをしたり、夕飯のおかずの事を考えたり、いろいろです。詩なんかもうかんできたりますよ」

出場経験は？

「毎年メンバーは少しづつ変わっていますが、今日は五回目の人、二回目の人、初めてが二人ですが何回出て緊張で身がひきまわります」

初めて出場していかがでしたか？

「こんな伝統ある駅伝に出られて、しかも優勝して本当にラッキーでした。今はとても快感を味わっています。いつもはどんな仲間と走っているのですか？

「走り始めた頃は家族と、あるいは一人だったりでしたが、香川にもジョギング愛好者がふえたこともあって、何か会をつくろうという話になり、香川走友会が五十四年に生まれました。それからはその仲間達と楽しく走るようになりました。そして三月六日には、エイボン化粧品女性駅伝大会があり、この仲間達十人が集り参加することにもなりました」

監督さんの感想は？

「本当にみんなよく走ってくれました。や、もすると早い人というイメージがありますが、こういう大会に限らず走るという事は、根気よく続けて積み重ねる事が大切ですね。そして真

剣に取り組んでいる親の姿を見る事で、子供達にとって教育的にもよりプラスの面があると思います」

今回のメンバーも平均年齢四十才の主婦ばかりとは思えないはりと、若々しさで優勝の感激を味わっていました。

健康のためということで走っている方が多いということですが、やはり競技会では順位にこだわりが出てくるようです。もっと男子チームのようにたぐさんのチームが参加すれば、それも少しは違ってくるのではないかと考えられます。

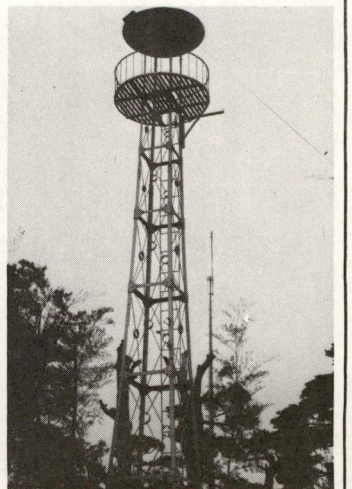
現在一人で、あるいは家族で走って楽しんでいられる方、気軽に走友会に入ってみませんか。来年にはぜひ大勢の方の参加を期待します。

(担当 山本 手嶋)

高南一周駅伝

一月十五日に恒例の高南一周駅伝第五十四回大会が、おだやかな天候に恵まれ、開催された。第一部(一般)に十九チーム、第二部(実業団)に十七チーム、第三部(女子)に五チームが参加、香川では一部にA(鈴木・高橋・三根・桜井・池田、タイム一時間三十五分四十秒) B(越本・渡辺・青木・金沢・阿

(よい！) スタートを待つ選手達



老朽化した火の見櫓

昭和二十五年に当時の自治会、消防団の協力で完成され、皆さんに利用された火の見櫓が、老朽化が激しく危険のため取りこわされました。

今度消防小屋の横に新らしく、コンクリート製のポールとして生まれ変わります。

体振

行事

二月十三日 町内卓球大会
男女ダブルス
個人戦

三月六日 オリエンテーリング
(香川周辺コース)
地図と磁石を手に時間と正確さを競います。
家族、友達グループで積極的に参加して下さい。

自治会日誌



(まず駅前のかざりから)

- 11月12、17日 広報委員会
- 25日 香小開放運用協議会
- 27日 会計監査
- 12月2日 役員会
- 5日 広報委員会
- 12日 体育振興会
- 26日 役員会
- 30日 駅前清掃
- 31日 自治会館松飾り
- 1月1日 賀詞交換会
- 13日 広報委員会
- 15日 体育振興会
- 23日 広報委員会
- 24日 地区会計委員会
- 26日 広報委員会
- 29日 役員会

計報

12月15日	第四町内会	14組
12月15日	椎名重信殿	65才
12月25日	第一町内会	33組
12月31日	大田嘉行殿	57才
1月8日	第一町内会	23-1組
1月8日	今与作殿	69才
1月29日	第一町内会	4組
1月29日	大内敏夫殿	73才
1月29日	第一町内会	9組
1月29日	上原富雄殿	35才
1月29日	第二町内会	3組
1月29日	堀内ナミ殿	91才

謹んでお悔み申し上げます。

かがわ文庫

暮の十二月十一日、かがわ文庫のクリスマス会が開かれた。ボランティアのお母さん方が、子供達に喜ばれるものをと人形作りの講習会に出掛け、残り布で可愛い服を作ったり工夫をこらし、時間を作っては練習に励んだ人形劇、本の読み聞かせ映画等、お母さん方と子供達の熱気が寒さを吹きとばすようだった。

今年も三月二十四日に「お話しキャラバン」のバスが来る。このバスの中で人形劇、お話し、リズム遊びが楽しめる。小さい子供さんをぜひお連れ下さい。

お詫び

No.68号「金婚式」の大嶽藤十郎さんは藤十郎さんの誤りででした。ここに訂正しお詫び致します。

編集後記

＊ どんどこ焼きは、なんとなく郷愁をそそる行事です。そのせいか年々、だんごを焼きに来る人が増えているように思われます。子供達にとって、なつかしい故郷の行事をたくさん残しておいてやりたいものです。
＊ 早朝の霜柱と共に、風邪がはやり出しました。風邪は万病の元といえます。気をつけて軽いうちに治しましょう。